

(仮称) 子ども・若者の意見を聞く機会アンケート 18歳～39歳 (案)

Q1. あなたの学年／年齢を教えてください。【必ず回答】

- | | |
|--|--|
| <input type="radio"/> 18歳世代 (2005年4月2日～2006年4月1日生まれ) | <input type="radio"/> 19歳世代 (2004年4月2日～2005年4月1日生まれ) |
| <input type="radio"/> 20歳世代 (2003年4月2日～2004年4月1日生まれ) | <input type="radio"/> 21歳世代 (2002年4月2日～2003年4月1日生まれ) |
| <input type="radio"/> 22歳世代 (2001年4月2日～2002年4月1日生まれ) | <input type="radio"/> 23歳～25歳世代 (1998年4月2日～2001年4月1日生まれ) |
| <input type="radio"/> 26歳～29歳世代 (1994年4月2日～1998年4月1日生まれ) | <input type="radio"/> 30歳～34歳世代 (1990年4月2日～1994年4月1日生まれ) |
| <input type="radio"/> 35歳～39歳世代 (1896年4月2日～1990年4月1日生まれ) | <input type="radio"/> 答えたくない |

Q2. あなたの性別について教えてください。【必ず回答】

- 男性 女性 その他 (どちらともいえない・分からない・答えたくない)

Q3. あなたが住んでいる学区を教えてください。【必ず回答】

- 志津 志津南 草津 大路 渋川 矢倉 老上 老上西 玉川 南笠東
- 山田 笠縫 笠縫東 常盤 市外 (県外) 分からない、答えたくない

Q4. あなたは誰と一緒に住んでいますか。【必ず回答】 (複数選択)

※「配偶者 (はいぐうしゃ)」には、婚姻 (こんいん) の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含みます。

- 父 母 兄弟姉妹 祖父母 あなたの配偶者・パートナー (彼・彼女) あなたの子 その他の親族
- 里親家庭や児童養護施設などで暮らしている 同居している人はいない (単身世帯)
- その他 (学生寮で暮らしている、ホームステイをしているなど)
- 自由記述 (1文字以上200文字以内)

Q5. あなたの家の生計を立てている方 (1つに○)

※生計を立てている方が複数いる場合は、最も多く家計を負担している人
 ※主に仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人

- あなた自身 父 母 配偶者・パートナー (彼・彼女) 兄弟姉妹 その他の親族
- 生活保護などを受けている その他 ()

(仮称) 子ども・若者の意見を聞く機会アンケート 18歳～39歳 (案)

Q6. あなたの生活水準(衣・食・住・遊びなどの物質的な生活レベル)は、世間一般と比べてみて、どれにあたると思いますか。あなたの実感でお答えください。
【必ず回答】

- 高い どちらかという高い 普通 どちらかという低い 低い 分からない、答えたくない

Q7. (この先は、学生・学生以外で設問内容が異なります。)当てはまるどちらか一方を選んでください。【必ず回答】

- 学生 学生以外

Q8. 【Q7で「学生」と回答した方】あなたが在籍している学校の種類を教えてください。【必ず回答】

- 高等学校 専修学校・専門学校 高等専門学校・短期大学 大学 大学院
予備校、フリースクール(不登校の子どもに対し、学習活動、教育相談、体験活動などの活動を行っている民間の施設)など
その他(分からない、答えたくないなど)
自由記述(1文字以上200文字以内)

Q9-1. 【Q7で「学生以外」と回答した方】あなたの現在の仕事を教えてください。【必ず回答】

- パート・アルバイト 派遣社員 契約社員・嘱託 正規の社員・職員・従業員 会社などの役員
自営業・自由業 家族従業者・内職 専業主婦・主夫 家事手伝い
その他の仕事
自由記述(1文字以上200文字以内)
答えたくない
無職(仕事を探している) 無職(仕事を探していない)

Q9-2. 【Q7で「学生以外」と回答した方】最後に卒業(中退を含む)した、または現在在学している学校(1つに○)

- 中学校 高等学校(全日制) 高等学校(定時制・通信制・サポート校) 専門学校 4年制大学・大学院
高等専門学校・短期大学 その他() 答えたくない

(仮称) 子ども・若者の意見を聞く機会アンケート 18歳～39歳 (案)

Q10-1. 【Q9-1で「●無職（仕事を探している）」または「●無職（仕事を探していない）」とお答えの方】
あなたは今までに働いていたことはありますか。（1つに○）

- 正社員として働いていた
- 契約社員、派遣社員、またはパート・アルバイトとして働いていた（学生のアルバイト経験は含めない）
- 自営業・自由業をしていた
- その他の形態で働いていた（ ）
- 働いたことはない

Q10-2. 【Q9-1で「●無職（仕事を探している）」または「●無職（仕事を探していない）」とお答えの方】
あなたは現在、就職または進学を希望していますか。（1つに○）

- 就職希望
- 進学希望
- どちらも希望していない

Q10-3. 【Q9-1で「●無職（仕事を探している）」または「●無職（仕事を探していない）」とお答えの方】
あなたが現在、働いていない（または、働けない）理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- 病気・ケガ、障害があるため
- メンタル的な問題や不安がある
- 人間関係に不安がある
- 希望する職種に求人がない
- 就職活動の方法がわからない
- どんな仕事につけばいいのかわからない
- 労働条件・環境に関する不安がある
- 資格試験などの準備のため
- やりたいことを目指して勉強中・修行中である
- ボランティアや社会貢献活動に従事しているため
- 独立・開業に向けた準備のため
- 家族の育児や介護のため
- 知識・能力に自信がない
- 家族からの経済的支援がある
- 働く意欲がわからない
- 特に理由はない
- その他（ ）

Q10-4. 【Q9-1で「●無職（仕事を探している）」または「●無職（仕事を探していない）」以外とお答えの方】
あなたは、あなたが働いている職場にどの程度満足していますか。（1つに○）

- 満足
- どちらかといえば満足
- どちらともいえない
- どちらかといえば不満

Q11. 【Q9-1で「●無職（仕事を探していない）」以外とお答えの方】
就職する上であなたが困ったこと、または困っていることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- 企業や業界の情報収集
- 筆記試験の対策
- 面接試験の対策
- 希望する条件の仕事がない
- 年齢の制限がある
- 企業が即戦力となる人材を求めること
- やりたい仕事が見つからない
- 自分の適性がわからない
- 何から手をつけていいかわからない
- 育児・介護などの両立が難しい
- 健康面や体調面で不安がある
- 働いたことや就職活動の経験がない
- 困っていることはない
- その他（ ）

(仮称) 子ども・若者の意見を聞く機会アンケート 18歳～39歳 (案)

Q12. あなたが仕事を選ぶうえで重視していることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|--|--|---|
| <input type="checkbox"/> 正社員・正規職員で働くこと | <input type="checkbox"/> 仕事にやりがいを感じられること | <input type="checkbox"/> 専門的な知識や技能が身につく・能力を生かせること |
| <input type="checkbox"/> 給料が高いこと | <input type="checkbox"/> 労働時間が短いこと | <input type="checkbox"/> 残業や休日出勤が少ないこと |
| <input type="checkbox"/> 実力を適正に評価してくれること | <input type="checkbox"/> 職場の雰囲気や人間関係が良いこと | <input type="checkbox"/> 長い年数働き続けられること |
| <input type="checkbox"/> 子育てや親の介護などが必要になっても働きやすいこと | <input type="checkbox"/> 通勤の便など、地理的条件が良いこと | |
| <input type="checkbox"/> その他 () | | |

Q13. あなたは、子どもが意見を表明する権利について知っていますか。

※児童の権利に関する条約(子どもの権利条約)第12条では、子どもは、自分に関係のあることについて自由に自分の意見を表す権利をもっていると規定されています。その意見は、子どもの発達に応じて、じゅうぶん考慮(こうりょ)されなければなりません。

- | | | |
|---|---|------------------------------|
| <input type="radio"/> 聞いたことがあり、内容も知っている | <input type="radio"/> 聞いたことはあるが、内容は知らない | <input type="radio"/> 知らなかった |
|---|---|------------------------------|

Q14. 市役所では、市民のみなさんの生活をより良くするため、様々な制度や政策(※)に取り組んでいます。あなたは、ふだん草津市の制度や政策について、どのように情報を得ていますか。主なものを3つまで選んでください。【必ず回答】(複数選択)

(※) 制度や政策の一例

- | | | | |
|------------|--------------|---------------|------------|
| ・学校や教育について | ・遊び場、居場所について | ・健康や医療、福祉について | ・雇用や労働について |
|------------|--------------|---------------|------------|

- | | | | | | | |
|---|------------------------------------|--|--------------------------------------|--|---------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 草津市ホームページ | <input type="checkbox"/> 広報くさつ | <input type="checkbox"/> 新聞(オンライン版を含む) | <input type="checkbox"/> ラジオ | <input type="checkbox"/> ニュースサイト、ニュースアプリ | | |
| <input type="checkbox"/> 本、雑誌(フリーペーパーを含む) | <input type="checkbox"/> LINE | <input type="checkbox"/> X(旧Twitter) | <input type="checkbox"/> Facebook | <input type="checkbox"/> Instagram | <input type="checkbox"/> TikTok | <input type="checkbox"/> YouTube |
| <input type="checkbox"/> ブログ | <input type="checkbox"/> 友人・知人から聴く | <input type="checkbox"/> 家族や親戚(しんせき)から聴く | <input type="checkbox"/> 先生や職場の人から聴く | <input type="checkbox"/> 情報は得ていない | | |
| <input type="checkbox"/> その他 自由記述(1文字以上200文字以内) | | | | | | |

Q15. あなたは、国や県、草津市の制度や政策について思ったことや意見を、国や県、草津市に伝えたいと思いますか。【必ず回答】

- | | | | |
|--|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|
| <input type="radio"/> そう思う | <input type="radio"/> ややそう思う | <input type="radio"/> あまり思わない | <input type="radio"/> そう思わない |
| <input type="checkbox"/> その他(分からない、答えたくないなど) | | | |
| 自由記述(1文字以上200文字以内) | | | |

(仮称) 子ども・若者の意見を聞く機会アンケート 18歳～39歳 (案)

Q16. 【Q15. で「そう思う」「ややそう思う」と回答した方】 そう答えたのはどうしてですか。当てはまるものを全て選んでください。【必ず回答】 (複数選択)

- 伝えたい、聴いてほしいことがあるから
- 重要または貴重な意見だから
- 意見を伝えることが好きだから
- 意見を伝えることに慣れている／得意だから
- 伝えなければ相手が分からないと思うから
- 困っている人がいるから
- 意見を伝えれば反映されると思うから
- 伝えることで利益が得られると思うから
- その他 自由記述 (1文字以上200文字以内)

Q17. 【Q15. で「あまり思わない」「そう思わない」と回答した方】 そう答えたのはどうしてですか。当てはまるものを全て選んでください。【必ず回答】 (複数選択)

- 国や県、草津市が何をしているのか、どんな人がいるのか分からないから
- どのように国や県、草津市に意見を伝えれば良いか分からないから
- 国や県、草津市に意見を伝えることのハードルが高いから
- 国や県、草津市に意見を伝えると嫌な目に遭(あ)うと思うから
- 自分の意見に自信がないから
- 国や県、草津市に自分に意見を伝える資格はないと思うから
- 国や県、草津市に意見を伝えるのは恥ずかしいから
- 国や県、草津市に意見を伝えるのは面倒(めんどう)だから
- 国や県、草津市に意見を伝えるほどの余裕がないから
- 国や県、草津市に言った意見をどう扱われるのか分からないから
- 国や県、草津市に意見を伝えても反映されないと思うから
- 伝えたい意見はない
- その他 自由記述 (1文字以上200文字以内)

(仮称) 子ども・若者の意見を聞く機会アンケート 18歳～39歳 (案)

Q18. どのような方法や手段があれば、あなたは国や県、草津市に対して意見を伝えやすいですか。当てはまるものを全て選んでください。【必ず回答】(複数選択)

- 対面 オンライン 電話や通話アプリ
- 子ども・若者議会(国や地方自治体が設置することも・若者で構成された議会)など意見を表明できる機会 手紙 メール
- インターネットのフォームなど LINEなどのチャット X(旧Twitter)を使って伝える Facebookを使って伝える
- Instagramを使って伝える TikTokを使って伝える YouTubeを使って伝える ブログを使って伝える
- アンケート(紙)に答える Webアンケートに答える 同年代だけのワークショップ(参加者が主体的に参加する体験型の講座)の場や機会
- 伝えたい意見はない その他 自由記述(1文字以上200文字以内)

Q19. 【Q18で「対面」と回答した方】どのような場所であれば、あなたは国や県、草津市に対して意見を伝えやすいですか。当てはまるものを全て選んでください。【必ず回答】(複数選択)

- 国や自治体の役所(県庁や市役所など) 相手と1対1で意見を伝えられる場所 自分の学校や職場
- 公園、カフェなど、ふだん利用している施設 自分の家、住まい どこでも伝えやすい
- その他 自由記述(1文字以上200文字以内)

Q20. どのような相手(性別)であれば、あなたは国や県、草津市に対して意見を伝えやすいですか。当てはまるものを全て選んでください。【必ず回答】(複数選択)

- 伝える相手が自分と同性 伝える相手が自分と異性 伝える相手の性別にこだわりはない 伝えたい意見はない
- その他
自由記述(1文字以上200文字以内)

Q21. どのような相手(関係性)であれば、あなたは国や県、草津市に対して意見を伝えやすいですか。当てはまるものを全て選んでください。【必ず回答】(複数選択)

- 知り合い、知っている人 自分が知らない人、初対面の人 伝える相手の関係性にこだわりはない 伝えたい意見はない
- その他
自由記述(1文字以上200文字以内)

(仮称) 子ども・若者の意見を聞く機会アンケート 18歳～39歳 (案)

Q22. どのような工夫やルールがあれば、あなたは国や県、草津市に対して意見を伝えやすいと思いますか。当てはまるものを全て選んでください。【必ず回答】(複数選択)

- 意見の伝え方や伝える意見のテーマについて事前に学ぶ機会がある
- 意見を伝える場に友人や知人と一緒に参加することができる
- 意見を伝えるとき、周りに友人や知人、家族などがいない
- 伝える意見のテーマにくわしい人がいる
- 自分の意見を身近な他の人に代弁(だいべん)してもらえる
- 他の人の意見も知ることができる
- 伝えた意見が制度や政策に反映されるところまで関わることができる
- 伝えた内容が公開されない
- その他(謝礼が出る、学校や仕事を休むことができるなど)
- 自分の意見を聴く人がどんな人か事前に分かる
- 意見を伝えるときに身近な信頼(しんらい)できる人がそばにいる
- 伝えたい内容を引き出す役割の人がいる
- 場を盛り上げる役割の人がいる
- 伝える意見を他の人と一緒に考えることができる
- 伝えた意見がどのように扱われるのかわかる
- 自分の顔や名前を明かさずに参加できる
- 伝えたい意見はない

自由記述(1文字以上200文字以内)

Q23. あなたは普段どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。(1つに○)

- 1 仕事や学校、習い事で平日は毎日、外に出かけている
- 2 仕事や学校、習い事で週に3～4日、外に出かけている
- 3 仕事や学校には行かないが、遊びなどで週に3～4日程度は外に出かけている
- 4 仕事や学校には行かないが、人づきあいのためにときどき外に出かける
- 5 ふだんは家から出ないが、自分のしゅみなどや家庭の用事のときだけ外に出かける
- 6 ふだんは家からでないが、近くのコンビニなどには出かける
- 7 自分の部屋からは出るが、家からは出ない
- 8 自分の部屋からほとんど出ない

※1～4はQ24へ 5～8はQ23-1へ

Q23-1. あなたの外出状況が今のようになってから、どのくらいたちますか。(1つに○)

- 1 3か月未満
- 2 3か月～6か月未満
- 3 6か月～1年未満
- 4 1年～2年未満
- 5 2年～3年未満
- 6 3年～5年未満
- 7 5年～7年未満
- 8 7年～10年未満
- 9 10年未満～15年未満
- 10 15年～20年未満
- 11 20年以上

※1～2はQ24へ 3～11はQ23-2へ

(仮称) 子ども・若者の意見を聞く機会アンケート 18歳～39歳 (案)

Q23-2. あなたの外出状況が今のようになったのは、いくつの頃ですか。(1つに○)

- 11歳以下 ● 12～14歳 ● 15～17歳 ● 18歳～22歳 ● 23歳～29歳 ● 30歳～34歳 ● 35歳～

Q23-3. あなたの外出状況が今のようになった主な理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 学校にうまくなじめなかった 2 学生時代の不登校 3 受験がうまくいかなかったこと 4 就職活動がうまくいかなかったこと
 5 まわりの人との付き合いがうまくいかなかったこと 6 職場になじめなかったこと 7 病気になったこと
 8 妊娠や出産したこと 9 退職したこと 10 家族の看病やお世話をすることになったこと
 11 新型コロナウイルスが流行したこと 12 その他(具体的に:)
 13 特に理由はない

※1～12はQ23-4へ 13はQ24へ

Q23-4. 最近6か月間に、家族以外の人と会話をしましたか。(1つに○)

- よく会話をした ● ときどき会話をした ● ほとんど会話をしなかった ● まったく会話をしなかった

Q24. あなたが今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったことがあったと思いますか。または、現在、ありますか。最も当てはまるものを選んでください。(1つに○)

- 1 あった(または、現在ある) 2 どちらかといえば、あった(ある) 3 どちらかといえば、なかった(ない)
 4 なかった(ない) 5 わからない、答えられない

※1～2はQ24-1へ 3～5はQ27へ

(仮称) 子ども・若者の意見を聞く機会アンケート 18歳～39歳 (案)

Q24-1. Q24で、そうした問題を経験した、又は現在経験している主な原因は何ですか。

《自分自身について (あてはまるものすべてに○) 》

- 人づきあいが苦手
- 精神的な病気
- 身体的な病気・けが
- 妊娠や出産
- 何事も否定的に考えてしまう
- 勉強が苦手
- 悩みや不安なことが相談できない
- その他 (具体的に：)
- 特にない、わからない

《家族・家庭について (あてはまるものすべてに○) 》

- 家庭内の不和や離別 (離婚)
- 家庭内での孤立 (家族間のコミュニケーションが希薄)
- 親 (保護者) の過度な期待
- 親 (保護者) の放任
- 親 (保護者) の厳しいしつけ
- 親 (保護者) の虐待
- 親 (保護者) の過干渉
- 親 (保護者) の甘やかし
- 親 (保護者) への反発
- 家庭が貧しい
- 家庭が裕福で生活の心配がない
- 看護・介護 (自分が担い手)
- その他 (具体的に：)
- 特にない、分からない

《学校について (あてはまるものすべてに○) 》

- 授業についていけない
- 先生との関係が悪い
- 友達との関係が悪い
- 校則に合わせるのが嫌
- 集団行動が苦手
- いじめを受けた
- 体罰やハラスメントを受けた
- 小学校時代の不登校
- 中学校時代の不登校
- 高校時代の不登校
- 大学 (専門学校、短期大学等を含む) 時代の不登校
- 大学、短大、高専、専門学校、高校の中退
- 中学受験の失敗
- 高校受験の失敗
- 大学受験の失敗
- 不本意な入学
- その他 (具体的に：)
- 特にない、わからない

《仕事・職場について (あてはまるものすべてに○) 》

- 職場になじめない
- 上司や同僚との関係が悪い
- 就職に失敗
- 職場を退職
- 職場を解雇
- 仕事上でのミス
- 仕事の量や内容が自分の能力を超えている
- いじめを受けた
- ハラスメントを受けた
- 働きたくない
- いわゆる「充電」の期間が必要
- 仕事が自分に向いていない
- 自分の才能や特技を生かせる仕事でない
- 本当に自分がやりたい仕事ではない
- その他 (具体的に：)
- 特にない、わからない

(仮称) 子ども・若者の意見を聞く機会アンケート 18歳～39歳 (案)

Q25. 状態が改善したきっかけや改善に役立ったことは何だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

- 家族や親せきの助け
- 友だちの助け
- 学校の先生に相談したこと
- スクールカウンセラーなど学校にいる専門家に相談したこと
- 地域の人助け
- 病院に行って相談したこと
- 相談できる場所に行って相談したこと
- 電話相談を利用したこと
- SNS やメール相談などを利用したこと
- 同じようにうまくいかなかった経験をした人に話してみたこと
- 趣味の活動に参加したこと
- 時間がたって状況が変化したこと
- 引っ越しや転校、クラス替えなどがあって、まわりの環境が変わったこと
- 自分の努力で乗りこえたこと
- 職場の上司・同僚に相談したこと
- 就職・転職したこと
- 趣味の活動に参加したこと
- その他(具体的に:)
- わからない、答えられない

Q26. あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったときに、どういった人に相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 誰にも相談したり、助けってもらったりしようと思わない
- 2 家族や親せき
- 3 学校の友だち
- 4 地域の友だち
- 5 先輩や後輩
- 6 学校の先生
- 7 スクールカウンセラーなど学校にいる専門家
- 8 職場の上司・同僚
- 9 地域の人
- 10 病院や相談できる場所などにいる専門家(学校以外の専門家)
- 11 同じように落ち込こんだ経験をした人たち
- 12 その他(具体的に:)
- 13 わからない

※1はQ26-1.へ 2～13はQ27.へ

Q26-1. 「誰にも相談したり、助けってもらったりしようと思わない」の理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- 相談しても解決できないと思うから
- 自分ひとりで解決するべきだと思うから
- 誰にも知られたくないことだから
- 自分が変な人に思われるのではないかと不安だから
- 自分の欠点や失敗を悪く言われそうだから
- 相手がどんな人かわからないから
- 何を聞かれるか不安に思うから
- 嫌なこと、できないことをするように言われそうだから
- 相手にうまく伝えられないから
- 裏切られたり、失望したりするのが嫌だから
- お金がかかると思うから
- その他(具体的に:)
- 特に理由はない、わからない

(仮称) 子ども・若者の意見を聞く機会アンケート 18歳～39歳 (案)

Q27. あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったときに、家族や知り合い以外に相談するとすれば、どのような人や場所なら、相談したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---|--|---|
| <input type="checkbox"/> 相手が同じ悩みを持っている、持っていたことがある | <input type="checkbox"/> 相手が同世代である | <input type="checkbox"/> 相手が同性である |
| <input type="checkbox"/> 匿名で(自分の名前を明かさずに)相談できる | <input type="checkbox"/> 電話で相談できる | <input type="checkbox"/> SNS やメールなどで相談できる |
| <input type="checkbox"/> 曜日・時間帯を気にせずに相談できる | <input type="checkbox"/> 相談できる場所が自宅から近い | <input type="checkbox"/> 自分の事を知らない人が相談してくれる |
| <input type="checkbox"/> 自分の性格等を知る人が相談してくれる | <input type="checkbox"/> 同じような悩みを持つ人同士で話し合える | <input type="checkbox"/> 悩み事に対する解決策を示してくれる |
| <input type="checkbox"/> いろいろなアドバイスをくれる | <input type="checkbox"/> 相手先が公的な支援機関である | <input type="checkbox"/> 相談内容や秘密がしっかり守られる |
| <input type="checkbox"/> その他(具体的に:) | | |

Q28. あなたは、草津市が取り組む青少年や若者の施策にどんなことを望みますか。(5つまでに○)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 参加しやすいイベントなどの情報を提供する | <input type="checkbox"/> 自分の意見を発表できる機会を確保する |
| <input type="checkbox"/> 地域活動や社会参加の機会を確保する | <input type="checkbox"/> 青少年や若者に関するボランティア等の活動を支援する |
| <input type="checkbox"/> 経済的な困難を抱えている家庭を支援する | <input type="checkbox"/> 悩み等を相談できる窓口を充実する |
| <input type="checkbox"/> 虐待を受けている人、虐待を受けた経験のある人を支援する | <input type="checkbox"/> ホットとできる居場所を提供する |
| <input type="checkbox"/> 社会に出られない人が自立できるよう支援する | <input type="checkbox"/> 学校教育を充実する |
| <input type="checkbox"/> 青少年の非行や犯罪防止などの取組や環境づくりを進める | <input type="checkbox"/> 就職に向けた相談やサポート体制を充実する |
| <input type="checkbox"/> 安心して出産・子育てのできる環境づくりを進める | <input type="checkbox"/> 若者が結婚しやすい環境をつくる |
| <input type="checkbox"/> 本人以外の家族でも相談できる窓口や場所の取組や推進 | <input type="checkbox"/> その他 自由記述(1文字以上200文字以内) |

(仮称) 子ども・若者の意見を聞く機会アンケート 18歳～39歳 (案)

Q29. 結婚や出産、子育てしやすいと思える環境をつくるには、どのようなサポートがあればよいと考えますか。(該当するものに5つまで ○)

- 男女の出会いの場の提供 夫婦ともに働き続けられるような職場環境の充実 安定した雇用機会の提供
- 結婚した方が有利になるような税制や社会保障 結婚に関する相談体制 結婚や出産、育児に対する資金貸与や補助支援
- 安定した住居の供給、住宅に対する補助支援 女性が働きやすい環境づくり
- 長時間労働の是正、有給休暇の取得促進など、自由な時間や育児時間の確保 産休・育休制度の充実
- 妊娠・出産・子育てに関する相談・地域のサポート体制の充実 妊娠・出産時の経済的負担の軽減 子どもの人数に応じた経済的な支援
- 保育所などの預け先の施設数やサービス内容の充実 子育てがしやすい税制や社会保障 学校などの教育環境の充実
- 子どもの安全を確保する対策の充実 小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制 支援は必要ない
- その他 自由記述 (1文字以上200文字以内)

Q30. その他、このアンケートに関する意見や感想があれば教えてください。

自由記述 (1文字以上100文字以内)